

日本顕微鏡学会 ソフトマテリアル分科会 2021 年度講演会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日本顕微鏡学会 ソフトマテリアル分科会では、この度「ソフトマテリアル分科会 2021 年度 第一回講演会」を開催いたします。昨年度は、日本顕微鏡学会 第 63 回シンポジウムにおいて、ソフトマテリアルの電子顕微鏡観察のための**試料 作製方法(前処理法)**をテーマとしたセッションを企画し、たくさんの方々にご参加いただきました。

この度の講演会では、形態観察後のデータをどのように処理するのか、どのような情報を抽出するのか、所謂、**後処理**に焦点を当て、この分野の研究者・技術者の方々にご講演をいただきます。また、ソフトマテリアルの構造解析で日常的に使われる走査型電子顕微鏡(SEM)の基礎について、チュートリアル講演も企画しました。多数のご参加をお待ちしております。

研究会テーマ：「ソフトマテリアル観察の後処理」

主 催：公益社団法人 日本顕微鏡学会 ソフトマテリアル分科会

責任者：東北大学 多元物質科学研究所 陣内 浩司

開 催 日 時：令和3年9月9日(木) 13:00-17:00

開 催 方 法：新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、安全確保の観点からオンライン開催といたします。

参 加 費：会員 無料(要旨集のダウンロード 無料)

非会員 無料(要旨集のダウンロード 2000円)

お申し込み方法：添付の参加申込書に必要事項ご記入の上、分科会事務局 (sachiko.kobayashi.c8@tohoku.ac.jp) へ 9月3日(金)までに、お送り下さい。講演会参加のためのURLをお送りいたします。

プログラム (敬称略)

13:00-13:10 「ご挨拶」 陣内 浩司 (東北大学 多元物質科学研究所)

13:10-14:10 「ソフトマテリアルのためのSEM観察の基礎」
鈴木 俊明 (東京電機大学 工学部 情報通信工学科 非常勤講師)
高島 良子、西岡 秀夫 (日本電子株式会社)

14:10-14:50 「タンパク質を見る方法 -クライオ法、負染色法からの情報抽出-」
成田 哲博 (名古屋大学 理学研究科 構造生物学研究センター 准教授)

14:50-15:00 休憩

15:00-15:40 「SBF-SEMによる生物組織の連続電子顕微鏡画像取得の後処理における最近の進展と課題」
大野 伸彦 (自治医科大学 医学部解剖学講座 組織学部門 教授)

15:40-16:20 「電子顕微鏡画像のもつ特徴と画像処理法の開発」
安永 卓生 (九州工業大学 情報工学部 生命情報工学科 教授)

16:20-17:00 「電子顕微鏡三次元ボリュームデータの後処理, セグメンテーションと解析」
太田 啓介 (久留米大学 医学部 先端イメージング研究センター 教授)

事務局：東北大学 多元物質科学研究所 陣内研究室：TEL: 022-217-5329 E-mail: sachiko.kobayashi.c8@tohoku.ac.jp